

地域を描く・寺社を建てる

「岩城家文書」の世界

平成27年 11月14日(土) ▼ 12月23日(祝)

会場 ▼ 滑川市立博物館 3階 第2常設展示室

開館時間 ▼ 午前10時～午後6時(入場は午後5時30分まで)

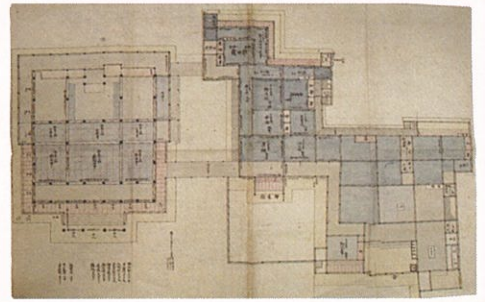
休館日 / 毎週月曜日(ただし11月23日(祝)は開館翌24日(火)休館)

展示解説 ▼ 11月15日(日)・23日(祝)・28日(土)・

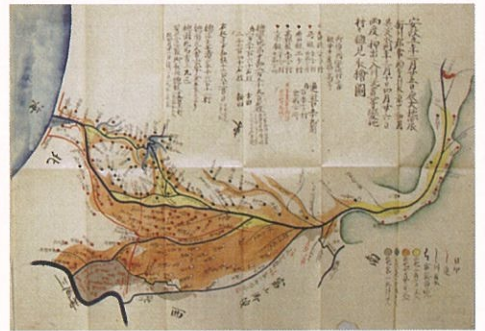
12月13日(日)・23日(祝) ※いずれも午後2時～

主催…滑川市教育委員会・滑川市立博物館
協力…NPO法人滑川宿まちなみ保存と活用会
後援…Net3

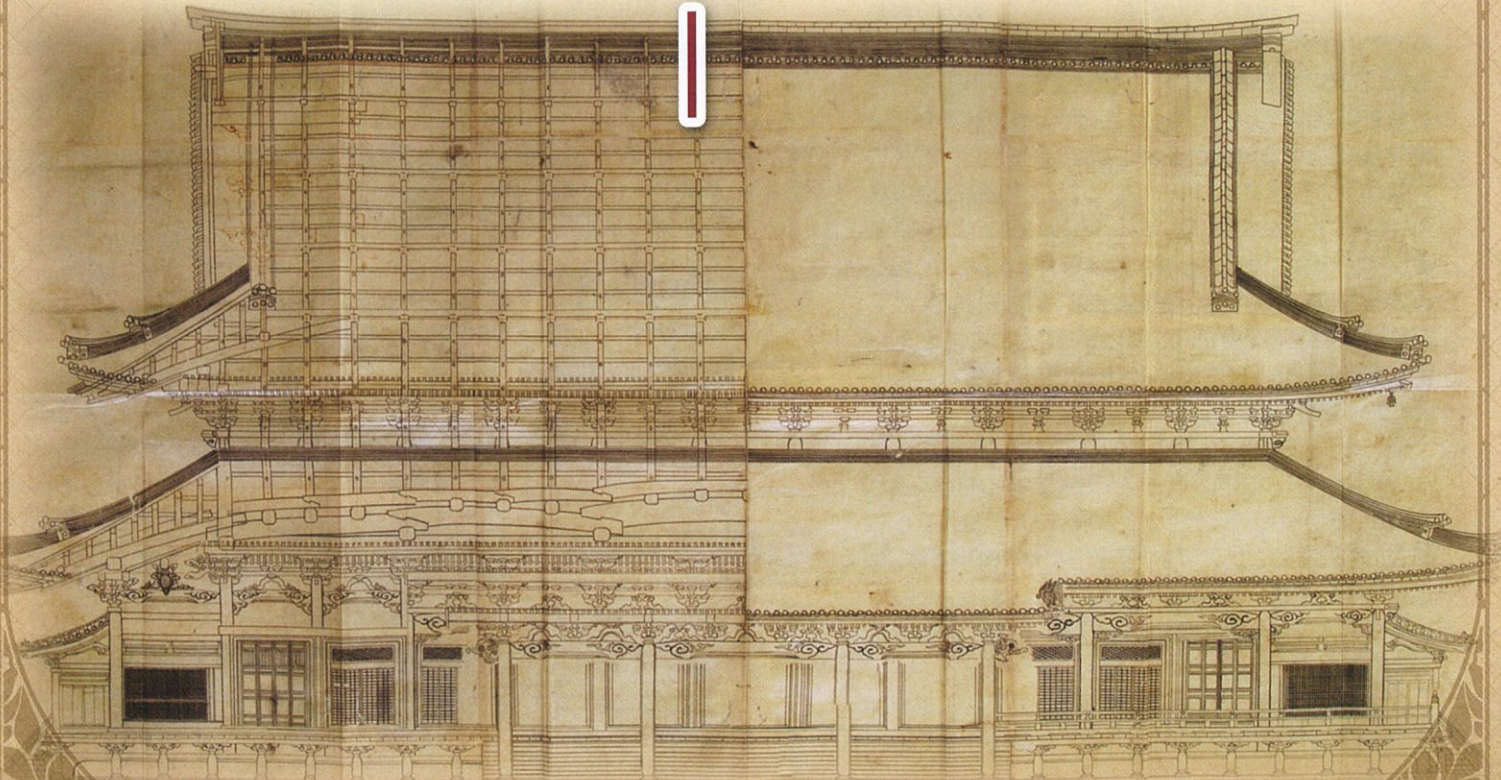
入場無料



養照寺本堂・本陣・庫裏平面図



安政五年常願寺川非常洪水山里変地之模様見取図(里方図)



東本願寺御影堂立面図兼断面図

地域を描く・寺社を建てる

—「岩城家文書」の世界—

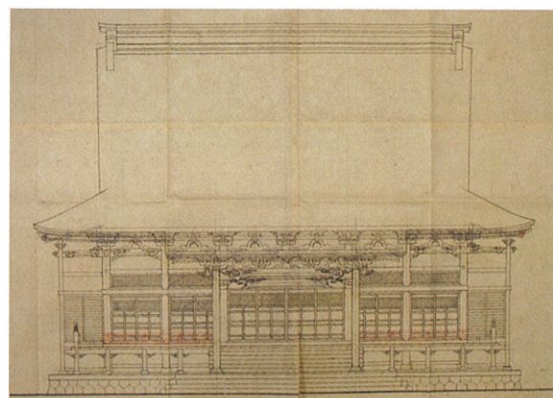
「岩城家文書」は江戸時代後期から大正時代にかけて、滑川や富山県(越中国)内はもちろんのこと、全国各地で活躍した横町の堂宮大工の家に伝わった資料群です。初代の庄蔵は金沢城の御殿や東本願寺再建、滑川では桐沢本陣・養照寺等の建築に関わっており、2代目の丈蔵は滑川や近隣地域を中心に活動していました。そして、「岩城家文書」の多くを占めるのが3代目・庄之丈に関する資料になります。

岩城庄之丈(天保14年・1843～昭和3年・1928)は東本願寺や築地本願寺等の建築肝煎役を務め、知恩院・靖国神社神門・パリ万博出品図面等の製図依頼を受けるなど、当時、建築界の第一人者たちからも高い評価を得ていた人物です。県内でも日枝神社(富山市)や射水神社(高岡市)等、多くの建築に関わる一方で、滑川では樺原神社・養照寺・廣野家住宅・加積雪嶋神社の神輿をはじめ、現在も地域に残る多くの建築物を手掛けました。また、庄之丈は測量術・製図学も習得していたことから、「岩城家文書」には多くの絵図類も含まれています。

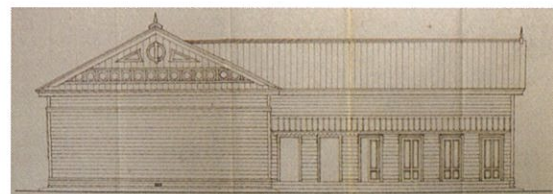
本展では、これらの建築図面や絵図を通じて、庄之丈の業績を中心とした岩城家3代の活躍をご紹介します。



岩城庄之丈肖像写真



無量寺本堂立面図



伏木尋常高等小学校校舎立面図



儀式用道具



加積雪嶋神社
神輿立面図

岩城庄之丈ゆかりの建物見学会

「岩城家文書」研究の第一人者である永井康雄先生(山形大学教授)の案内で、現代に残る岩城庄之丈ゆかりの建築物を巡ります。建築好きの方ももちろん、町歩きに興味がある方もぜひご参加ください。永井先生に建物や町並みの見どころや見方などを分かりやすく教えてもらいましょう!

主な見学先 加積雪嶋神社・養照寺・旧宮崎酒造・
城戸家住宅・廣野家住宅・樺原神社

と き: 平成27年**11月22日(日)** 午後1時～4時頃

定 員: 30名(先着順)

参加費: 無料

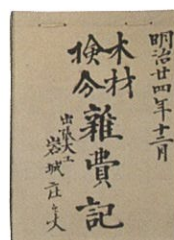
集合場所: 加積雪嶋神社(加島町2050)

※自動車でお越しの方は西地区コミュニティセンター(加島町194)へ駐車してください

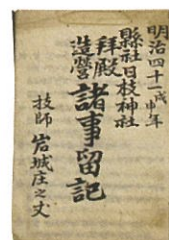
解散場所: 樺原神社(神明町1177)

※西地区コミュニティセンター行きの無料バスがあります

申込先: 滑川市立博物館 (TEL:076-474-9200)



東本願寺阿弥陀堂
木材検分関係資料



日枝神社造営
関係資料

■開館時間/午前10時～午後6時(ただし入館は午後5時30分まで)

■交通のご案内

●公共交通機関/あいの風とやま鉄道(滑川駅)・富山地方鉄道(滑川駅・中滑川駅)からコミュニティバス(のるmy car)(大日・室山ルート)で20～25分、「博物館前」下車すぐ

※コミュニティバスは運行本数が少ないため、事前に時間等をお確かめください。

●自動車/北陸自動車道・滑川インターチェンジから約2分。

国道8号線・稲泉交差点から約7分

滑川市立博物館

〒936-0835 富山県滑川市開676 TEL/076-474-9200 FAX/076-474-9201

URL/http://www.city.namerikawa.toyama.jp/museum/index.html

E-mail/hakubutsukan@city.namerikawa.toyama.jp

